

令和3年度から使用する中学校用教科用図書における採択結果

種 目	発 行 者	理 由
国 語	教育出版	<ul style="list-style-type: none"> ・「書くこと」について、具体例を基に一般的な特徴を導き説明文を書く活動や、読み手の助言を踏まえて自己PR文を書く活動を通して、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりする学習活動を設定するなどの工夫がされていること。 ・複数の新聞を比較しながら構成する情報について整理し、それぞれの効果について理解する活動や、和歌の技法や歴史的背景を理解しながら、歌のリズムを味わう学習活動などを設定するなどの工夫がされていること。 ・第2学年で学習した、物語の構成や展開を意識して書き、表現の工夫や効果について考えながら「ショートショート」を書く活動を踏まえ、第3学年で、中学校での学習を振り返り、読み手に自分の思いが伝わる作品集を作る活動を設定するなど、系統的・発展的に学習できるような工夫がされていること。
書 写	教育出版	<ul style="list-style-type: none"> ・硬筆の取扱内容において、レイアウトや筆記用具を工夫して書いたり、身の回りで見かける文字の表現効果について考えたりする活動を通して、文字文化の豊かさに触れ、効果的に文字を書く学習活動を設定するなどの工夫がされていること。 ・速く書くための筆脈を意識した筆の動き、行書に調和する平仮名を書くための筆使いなど、毛筆で学んだことを生かして硬筆で書く活動を通して、硬筆による書写の能力の基礎を身に付ける学習活動などが取り上げられており、「文字を書く力」を高める工夫がされていること。 ・学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、「考えよう」を参考にして、点画の形や方向の変化について考えたり、「点画の形」や「点画の方向の変化」など、書写の学習用語を用いて学習した内容について話し合ったりするなど、考えを広げたり深めたりするような工夫がされていること。
社 会 地理的分野	東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> ・「見方・考え方」や「もっと地理」などのコーナーを設けるなど、興味・関心や学習を深めるための様々な工夫がされていること。 ・身近な地域の調査において、高知県高知市の調査事例を示し、自然や人口、産業、交通などの地理的な事柄に目を向け、調べ学習に必要な技能を身につける「スキル・アップ」の欄を設け、探求的な学習を主体的に進めたり、防災をテーマに課題の整理と解決策を提案するなど、学習を通して地域社会への参画意識を高めるような工夫がされていること。 ・各単元の学習を、単元全体を貫く問いである「探求課題」と、解決を補助する問いである「探求のステップ」、各単位時間の「めあて」である「学習課題」の3段階に構造化し、細かいステップで思考、判断した内容を適切に表現する力を身に付けられる工夫がされていること。

種 目	発 行 者	理 由
社 会 歴史的分野	東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> ・各章の終わりに、基礎基本の「学習をふり返ろう」や、まとめ活動で「みんなでチャレンジ」を設けたり、「ピラミッドストラクチャ」、「ウェビング」、「ステップチャート」など多様な活動によって、時代の特色を捉えられるような工夫がされていること。 ・学習の初期段階に「スキルアップ」の欄を設けて、集める、読み取る、まとめるなど、歴史の学習の基礎・基本を提示したり、「見方・考え方」の欄では、学習を深める具体的な作業や活動の仕方を提示するなどの工夫がされていること。 ・身近な地域の歴史について、「アイヌ文化とその継承」として、儀式や神話、生活の様子などの資料を掲載しているほか、13世紀以降のアイヌ文化の成立、展開や継承の動き、また、シャクシャインの戦いや北海道旧土人保護法、アイヌ文化振興法の制定の変遷や差別、偏見をなくす取り組みなどを、より系統的かつ客観的に記述するなどの工夫がされていること。
社 会 公民的分野	東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> ・アイヌの人たちの歴史・文化等について、「差別」という視点からだけではなく、先住民族としての位置付けや同化政策とともに、国際的な関心の高まりに触れるなど、多面的・多角的な学習が展開できるように工夫がされていること。 ・地元十勝の芽室町の議会改革を取り上げるなど、北海道十勝の事例から地方自治を考察できるようになっており、生徒たちにとって身近な教材として学習意欲を喚起する工夫がされおり、また、旭川市のアイヌ語の地名表示板の写真を掲載するなど、北海道に住む生徒たちや保護者の関心を高める工夫がされていること。
地 図	帝国書院	<ul style="list-style-type: none"> ・「地図帳の使い方」で3ページを使ってより詳しく説明しており、使いやすく構成されていること。 ・主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応について、「地図活用」のコーナーを設け、地図の読図や比較を通して分かることを整理したり、資料図に「学習課題」を設け、テーマに沿って考察するなどの学習活動を設定する工夫がされていること。 ・「日本の資料図」において、農業や工業について様々な資料を掲載し、さらに、世界との結び付きが明示されており、日本の農業や工業が世界との貿易の中で成り立っていることを深く学ぶことができる工夫がされていること。
数 学	東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒自ら課題意識をもち、解決を図るとともに、「深い学び」の鍵となる「見方・考え方」を意識づけることにより、考える力や学びに向かう力などを高める工夫がされていること。 ・「Q」から始まる数学的活動を促す「考えてみよう・調べてみよう」などで、生徒が既習を生かして、新たな知識・技能と関連付けて深く理解し、様々な場面で活用できる技能へ高められるような工夫がされていること。 ・他教科と関連のある題材に「教科関連マーク」を示し、教科横断的な学習の参考になるように工夫するとともに、「D」マークのついた箇所では、関連する他教科の教科書紙面をデジタルコンテンツを使って閲覧できるようにするなど、随所にカリキュラム・マネジメントの重要性を感じさせる工夫がされていること。

種 目	発行者	理 由
理 科	啓林館	<ul style="list-style-type: none"> ・ 单元ごとに「探Qシート」を設け、生徒の活動をサポートするようにするとともに、自ら考える場や対話的な学びの場として、「話し合ってみよう」「考えてみよう」「表現してみよう」、さらには、生活の中の何気ない疑問を、対話を通して解決する場として、「みんなで解決」を設けるなど、様々な工夫がされていること。 ・ 多くの動植物や自然環境を紹介し、自然の共通性・多様性と豊かさに目を向けるとともに、天気の変化がもたらす恵みと災害にかかわる事例について考察させ、さらには、「防災ラボ」では、自然災害の仕組みや影響、備えるための技術や取組などを紹介し、当事者意識をもたせる中で、他者との協働にも配慮がされていること。 ・ 学ぶ意欲を高め、探究しようとする態度を育てる中で、科学を学ぶ有用感を育て、基礎・基本や科学的な思考力・判断力・表現力等を高めるなど、学び続ける姿勢を育てるような工夫がされていること。
音 楽 一 般	教育出版	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「表現」や「鑑賞」に関する能力を育成する上で共通して必要とされる「共通事項」について、意識しながら旋律や曲の構成と音の重なりを理解して歌ったり、曲の流れを感じ取って聴いたりする学習活動を設定する工夫がなされており、全学年で、目次を学習内容に応じて3色に色分けして、これに対応するよう教材を分類するなど、学習内容と各教材の関連を意識した工夫がされていること。 ・ 「Let's Sing」や「Let's Try」のページを設けて、全学年を通して基礎的な事項の確認や理解が深まるような工夫がされていること。 ・ 「音楽を形づくっている要素」について、どんな特徴があるか実際に音楽を聴いて話し合う場面を設定したり、歌についても曲想の変化を感じて歌ったり、歌詞の内容を味わいながら歌ったりするなど、感じ取った気持ちを表現する歌い方の工夫があり、基礎・基本的な知識や技能を学ぶことができるような工夫がされていること。
音 楽 器 楽 合 奏	教育出版	<ul style="list-style-type: none"> ・ 明確に「演奏の仕方を身につける」と明示し、基礎的な奏法を身につける学習を示しており、掲載されている楽器曲の曲数も豊富なことから、楽器を通して生徒の感性を育てる工夫がされていること。 ・ 楽器の構え方などの写真や図を参考にして、楽器の奏法が身につくように配慮されており、楽器ごとに簡単な独奏や二重奏を演奏したりできるように工夫がされていること。 ・ 和楽器や打楽器、リコーダーなどで、主旋律を生かした演奏や曲想を感じ取った演奏など、表現の工夫であったり、音色に気をつけて演奏したりする表現活動などを通して、我が国や郷土の伝統音楽など、音楽の良さを味わうことができるような工夫がされていること。
美 術	日本文教出版	<ul style="list-style-type: none"> ・ 視点の違いや構図を工夫した絵を描いたり、量感や動勢などを生かし、感情やイメージを立体に表したりする活動を設定する工夫がされていること。 ・ 北海道と関わりのあるアイヌ文化（着物や木彫）や北海道出身の作家（大西、本濃）や彫刻、シンボルマークなどを大きく取り上げ、学びが生活に結び付くような工夫がされていること。 ・ 冒頭に「いろいろな私に会う3年間の成長地図」を示して、3年間の学びが見通せるように構成しており、自分たちの学びが、どこに向かおうとしているのかをコンパクトに示し、目標を明確に共有できるような工夫がされていること。

種 目	発 行 者	理 由
保 健 体 育	学研教育みらい	<ul style="list-style-type: none"> ・「傷害の防止」について、緊急地震速報が出されたときの行動について話し合ったりする活動を通して理解を深めるとともに、危険の予測やその回避の方法を考え、それらを表現する学習活動を設定するなど、自然災害による傷害の多くは、災害に備えておくこと、安全に避難することによって防止できることを学べるような工夫がされていること。 ・小学校で学習した喫煙や飲酒の開始のきっかけや理由について振り返る学習をした後に、個人や社会的環境の要因、防止に向けた対策を取り上げるなど、系統的・発展的に学習できるように工夫がされていること。 ・運動やスポーツの多様性の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、生涯にわたってスポーツを楽しく続けるポイントについて考え、大人になってもスポーツを継続するために必要な環境や工夫について発表し合うなど、自分の考えを広げたり深めたりすることができるような工夫がされていること。
技術・家庭 技術分野	開隆堂	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の興味・関心を高めることができる写真やイラスト、図表、コラム等を各ページに多く掲載しており、実践的・体験的な学習活動や実習が多い教科として、生徒の学習意欲を高めるための工夫がされていること。 ・各小項目の冒頭に授業の動機付けとなる「導入課題」や、学習を振り返り、学びを深めることができる「学習のまとめ」を掲載するなど、学習者の視点に立った工夫がされていること。 ・「生物育成の技術による問題解決」において、生活をよりよくする方法を考え実践したり、自分の考えの根拠や理由を明確にして説明するなど、身近な生活との関連について工夫がされていること。
技術・家庭 家庭分野	開隆堂	<ul style="list-style-type: none"> ・消費行動と地球環境、エネルギー消費と環境保全など、SDGs を取り上げ、世界の国々との連帯を意識した学びについての工夫がされていること。 ・「衣食住の生活」「消費生活・環境」「家族・家庭生活」の3つのシンプルな内容構成になっているため分かりやすく、また、目次にも3つの区分が3色で示されており、学習のプロセスが明確になる工夫がされていること。 ・「環境」「防災」「伝統文化」などのマークはもちろん、「暮らしの中のマーク」も多く紹介されており、「先輩からのエール」「豆知識」などを掲載したり、中学生キャラクターや学習案内キャラクターを活用したりするなど、生徒の学習意欲を高める工夫がされていること。
外 国 語	教育出版	<ul style="list-style-type: none"> ・学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、スピーチ原稿を書いたり、グループで課題解決を図ったりすることや、「生きて使える英語力」や即興的な英語力を培うような工夫がされていること。 ・既習事項の復習、予習に活用したり、4技能5領域のコツがわかる配慮をしたりするなど、学び方を学べる工夫がされていること。 ・コミュニケーションに必要な知識と教養、社会への参画、環境の保全等に寄与しようとする態度を育成するような学習活動を設定し、取り扱い内容や構成・排列、学びのユニバーサル等工夫がなされていること。

種 目	発 行 者	理 由
道 徳	東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> ・ 考えを深めるための話し合いの手順を示す「話し合いの手引き」を配置し、生徒が多様な感じ方や考え方に接する中で、考えを深め、判断し、表現する力などを育むことができるような工夫がされていること。 ・ 道徳的な問題の解決に向けて話し合うことができる教材を配置し、様々な道徳上の問題や課題を多面的・多角的に考え、主体的に判断し実行し、よりよく生きていくための資質・能力が養われるような工夫がされていること。 ・ いじめの問題に関する教材を各学年とも集中して特集し、いじめの態様について考察するため、各学年でイラストやコミックスを活用し、自分事として考えやすく取り組めるような工夫がされていること。